

佐倉福音キリスト教会

サクサク通信

2022年1月号(第85号)

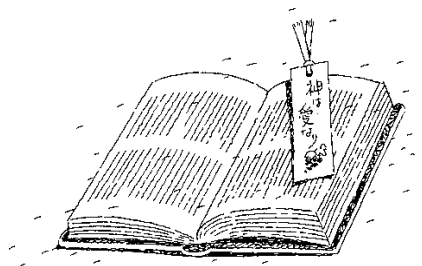
牧師：大高 伊作

電話：043-461-2983

住所：佐倉市臼井田 774-83

mail:isaku.sakura.church@gmail.com

HP : <http://sakura-fukuin.com>



今月の聖書のことば

「あなたの父と母を敬え。あなたの神、主が与えようとしているその土地で、あなたの日々が長く続くようにするためである。」【出エジプト記 20 章 12 節】

新しい年を迎え、サクサク通信も八年目に突入しました。今年もお付き合いのほどよろしくお願い致します。

最近は十戒を中心に取り上げていますが、第一戒から第四戒までは「神に対する正しい生き方」、第五戒から第十戒までが「人に対する正しい生き方」について教えています。今号から十戒は後半に入ります。その最初が「あなたの父と母を敬え」です。このような戒めは、聖書に新しいものではなく、古今東西を問わず当然のこととして受けとめられています。しかし、「では、本当に出来ていますか」と問われるならばどうでしょうか。いつでもどんな状況でも親を尊敬できているでしょうか。ここでは、神様がこの戒めを与えた意図について考えます。

当然のことですが、私たち人間で子ども時代がなかった人はいません。誰にも何らかの形で親がいます。産みの親と育ての親が同じケースが多いですが、色々な事情の

中でそれが別になることもあります。また、様々な事情の中で、施設で育つこともあります。しかし、いずれのケースにせよ、人間の子どもは誰かに育てられないと成長することができません。しかも、親に依存する期間が極めて長いことも特徴です。子どもにとって親というのは最初に出会う「権威」です。十戒で父と母を敬うことが命じられているのは、両親の権威を認めるを通して、そのことがやがて父なる神を恐れることにつながるからです。目に見える権威である親を敬えない人は、目に見えない神に従うようになることはほとんど期待できません。また、ある人は「自分の親は尊敬できるような人ではない」と言うかもしれません。酒飲みで、暴力をふるい、家庭を顧みない親だから尊敬できない、と考える方もおられるかもしれません。そのような境遇で育つことは本当に大変なことです。この教えが例外を認める書き方をしていない

ことも事実です。ここで命じられていることは、たとえ尊敬できないような親であっても、その親の権威のゆえに、親であるという事実のゆえに敬うことが命じられています。だからと言って、親側も人格的にどうでも良いと言うことではないですし、尊敬されやすい親になることも大切なことです。最近では「親ガチャ」という表現があり、確かに子どもは親を選ぶことはできません。しかし、その背後に神のご計画があるとクリスチャンは信じています。そのご計画を「摂理」と言いますが、両親への敬意と従順は、そのような神の摂理に対する敬意と従順に他なりません。この世界に完璧な親はいませんし、常に模範的な親もいません。ある学者曰く、「それにも関わらず、親の欠けさえも忍耐して受け止め、神が親の手を通して私たちに治めさせようとしておられるのだ、と信仰の目をもって見ることができれば、その人は幸いです。」

以上のことから、第五戒は第一義的には、子どもに神への恐れを持たせるためであると言えます。また、この教えに生きられない自分と向き合うためであるとも言えます。つまり、先述の通り、どんな両親であるか

ということを全く問わないこの教えの命令の高さ、また、実際に遵守することの難しさを通して、私たちの高ぶりを砕き、自己中心にしか生きられない自分に気づかせるためにこの命令があるとも言えます。

最後に、この命令には約束があります。これは、単に長生きの約束ではなく、神との関係において幸せに生きることを意味しています。この第五戒は、罪を抱えている私たちには決して簡単に実践できるものではありません。「親のことを思っている」と言いつつ自己中心的になりやすい私たちです。この戒めはそのことを自覚させます。ですから私たちは、この戒めを通してへりくだって歩むことが求められています。

◆牧師のコラム

聖書には親に対する戒めとして次のようにあります。「父たちよ。自分の子どもたちを怒らせてはいけません。むしろ、主の教育と訓戒によって育てなさい。」(エペソ 6:4) 子どもは親を尊敬することが命じられていますが、親側も尊敬されやすい人間になることは大切なことです。聖書が親を敬うように命じているからといってふんぞり返っていて良いのではなく、子どもを心から愛していくことも親の務めです。しかし、実際にはそこにも闘いがあり、自分の罪深さを覚えさせられます。その点で親も子も、聖書の教えに生きられない自分を覚え、神の前を謙遜に生きることが求められています。

～集会案内～

○日曜日：第一礼拝 9:00～ 第二礼拝 11:00～ ○水曜日：聖書研究祈祷会 10:30～12:00
教会学校 10:10～10:40 (子どもは第二、第四週目、大人は第三週目) 19:30～21:00

○毎月第2火曜日：ユニケの会 10:30～12:00 (再開！子育てなどをしている方のための集い)

★サクサクチャンネル (YouTube) もぜひご覧ください。教会のHPから見ることもできます。

聖書に関する疑問等ございましたら、遠慮なくご連絡ください。また、当教会は、エホバの証人やモルモン教、統一教会等とは一切関係のない、プロテスタントキリスト教会です。